農園通信



学生実習が始まります。迎える畑はまっさらです。

コロナによる様々な制限も解除され、マスクをつけることなく畑で実習に取り組んでいくことでしょう。特に今年の1年生の多くは高校時代3年間、規制の中で過ごしてきました。農園の実習で自由に騒ぎながら、土に触れ、作物を育て、座学ではできない体験をしてほしいものです。また、屋外なので気分転換にもなることでしょう。



ゴールデンウイークにイチゴは 収穫の最盛期となりました。 完熟のイチゴを学生に味わっ てもらえるようにと準備をしてい たのですが残念です。



イチゴに続いてブルーベリーの実が大きくなってきました。イチゴが赤くなり始めたころ開花し、ひと月余りで7mm程の果実となっています。暑さの増してくるころには学生たちが口にすることができることでしょう。

坂戸のお釈迦様

コロナ禍で中止されていた釈迦降誕祭が坂戸市内のある永源寺で去る5月5日に催されました。お釈迦様は灌仏会のことで花祭り、釈迦降誕祭などとも呼ばれます。通常、日本では4月8日に行われますが、坂戸のお釈迦様は5月8日に行われてきました。平成17年からは5月5日に行われています。このお祭りには花御堂が設置され、この中の灌仏桶に甘茶が満たされ、中心にお釈迦様の誕生仏像が安置されます。参拝者は、準備されている小さなひしゃくで甘茶を仏像にかけて祝います。甘茶はアジサイの植物で、先日、口にする機会がありました。味はほのかに甘いものでした。永源寺のお釈迦様は大きな行事ですが、身近なお寺でも飾られ、甘茶を掛けてお祝いできるところもあるかもしれません。